

# 操縦士育成に尽力

## UAV普及へ事業展開



地理空間情報推進協会

資格取得へ実技を学ぶ

地理空間情報推進協会（中島博敬代表理事）は、ドローン（UAV）の普及促進へ各種事業を展開している。未経験者でも参加できる、知識の学びから取得試験までをセットにしたドローンプレスクールを毎月開催し、ドローン操縦士の育成に力を注ぐ。

ドローンプレスクールは空間情報プログラムのひとつ。ドローンを飛行させるために必要な知識を座学・実技併せて学ぶところから、DJIスぺシャリスト（ドローンの飛行資格）の取得試験までがセットになったプログラム。

これまでに10代〜60代までの幅広い年齢層が受講し、資格を取得した。キャリア形成に役立つ助成金（国・人材開発支援助成金、茨城県・中小企業人材育成）の活用が可能。

同協会は、2020年1月に設立。土木工学、情報工学、計測・数値化技術、地理空間情報などの技術を活用し、地域の生活環境の構築に関する理解を広め、健全な社会の発展および活性化を目指す。